

## 第37回群馬県施設果菜類品評会の開催

冬の日照時間が全国トップクラスの群馬県で、陽光を十分に浴びて育ったみずみずしい野菜（きゅうり、トマト、ミニトマト、なす）が出品されます。

この品評会は、県内各地で生産されている施設果菜類の品質の向上を図り、県民に広くPRすることにより、野菜産地の発展と消費の拡大を目的としています。

1 日時 令和5年3月16日（木） 10:00～15:00

2 場所 群馬県庁 県民ホール北側

3 主催 群馬県園芸協会（電話：027-220-2297）

4 後援 群馬県等

5 内容

(1) 出品物の審査 10:30～12:00

【出品予定品目】 きゅうり、トマト、ミニトマト、なす

(2) 出品物の展示 12:00～15:00

(3) 出品物の販売 15:00～出品物売り切れまで  
(11:00～整理券を配布)

(4) 生産者による直売 10:00～（売り切れ次第終了）

6 留意事項

- ・会場では、混雑も予想されますので、適宜、マスクの着用、消毒液の利用等をお願いします。

(参考)

- ・本県の「きゅうり」の作付面積は791ha（全国1位）、出荷量は、53,900t（全国2位）です。（出典 農林水産省 作物統計 R3 年産 作付面積、出荷量）
- ・「トマト」は施設栽培の出荷が12月から始まっていますが、これからが最盛期となり、よりおいしい時期を迎えます。
- ・「なす」は施設栽培の出荷が3月から開始され、夏秋期の露地栽培も含め11月まで長期にわたり出荷が続きます。



過去の品評会で金賞を受賞したきゅうり、トマト、なす